



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月31日

上場会社名 野崎印刷紙業株式会社
コード番号 7919 URL <https://www.nozakiinsatu.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野崎 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 仲本 和宏

TEL 075-441-6965

四半期報告書提出予定日 2024年2月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	10,864	5.6	523	60.0	556	55.5	454	68.7
2023年3月期第3四半期	10,281	2.2	327	149.3	357	158.7	269	370.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 455百万円 (62.9%) 2023年3月期第3四半期 279百万円 (425.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	26.55	
2023年3月期第3四半期	15.66	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	10,840	4,128	36.1	233.45
2023年3月期	10,299	3,765	34.7	208.61

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 3,916百万円 2023年3月期 3,583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		3.00	3.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,050	4.5	540	62.1	570	52.1	410	61.8	23.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	21,460,000 株	2023年3月期	21,460,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	4,682,498 株	2023年3月期	4,281,791 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	17,107,768 株	2023年3月期3Q	17,178,291 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に移行されたことで、社会経済活動の正常化が進み、個人消費に持ち直しが見られるなど景気は緩やかな回復基調を維持いたしました。一方で、円安の進行やエネルギー価格・資源価格の高騰などによる諸物価の上昇、海外景気の下振れ懸念や地政学リスクの高まりなど、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、収益重視の営業活動を強化したことなどにより受注が減少した部門もありましたが、行動制限の緩和等により社会経済活動の正常化が進んだことや円安によるインバウンド需要の増加などにより受注が増えた部門もあり、売上高は堅調に推移いたしました。収益面におきましても、円安等に起因した調達コストの上昇に伴い、不採算商品の見直しや価格修正を行うとともに、生産部門での効率化を進めたことや業務プロセスのデジタル化、省力化などを推進した結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに改善いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は108億64百万円（前年同期比5.6%増）となり、営業利益は5億23百万円（前年同期比60.0%増）、経常利益は5億56百万円（前年同期比55.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億54百万円（前年同期比68.7%増）となりました。

なお、当社グループは、印刷事業セグメントのみであるため、事業部門別の売上概況を示せば、次のとおりであります。また、利益については管理上、部門別には把握しておりません。

①商業印刷部門

当部門のカタログ・パンフレット類の商業印刷は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、延期をされていたイベント・展示会等の開催が活発化し、需要の増加傾向が見られました。このような状況のなか、デジタル化の動きに伴う製作部数の縮小などがあったものの、新規企画案件の受注が寄与したことなどにより、この部門全体の売上高は8億67百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

②包装資材及び紙器、紙工品部門

当部門の伝票類は、新規受注の効果が寄与し増加となりました。紙器は、物流業や食品メーカー等を中心に需要の回復傾向が見られたことなどから受注が堅調に推移いたしました。また、行動制限の緩和効果が寄与したことや入国制限が緩和されたこと、円安によるインバウンド需要の増加などにより、流通業界、小売業界等の包装紙、紙袋類の包材需要が好転したことなどにより受注が増加するなど、この部門全体の売上高は62億69百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

③情報機器及びサプライ品部門

当部門のタグ・ラベルは、工業系製造業、食品流通業界、物流業等の回復基調を背景に需要は堅調に推移したものの、収益重視の営業活動を強化したことなどにより、受注が減少いたしました。情報機器類におきましても、昨年後半にリリースした中型プリンターの販売が堅調に推移し、小型プリンターの販売も順調に推移しているものの、この部門全体の売上高は32億32百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

④その他の部門

当部門の化成品は、物流関係向けのチケットパックの需要が増加したものの、新型コロナウイルス感染症対応の衛生関連商品などの受注が減少したことなどにより、この部門全体の売上高は4億95百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ5億40百万円増加の108億40百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ5億29百万円増加の54億65百万円となりました。これは受取手形及び売掛金が3億48百万円、現金及び預金が1億円増加したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ11百万円増加の53億74百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億78百万円増加の67億11百万円となりました。これは電子記録債務が1億52百万円減少したものの、長期借入金が2億52百万円、支払手形及び買掛金が2億36百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億62百万円増加の41億28百万円となりました。

これらの結果、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末に比べ24円84銭増加の233円45銭となり、自己資本比率は36.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年4月28日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日（2024年1月31日）公表いたしました「2024年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,245,865	1,346,531
受取手形及び売掛金	2,151,317	2,499,384
電子記録債権	291,152	338,023
商品及び製品	760,965	755,886
仕掛品	229,196	264,019
原材料	216,980	218,883
その他	42,566	44,098
貸倒引当金	△2,226	△1,647
流動資産合計	4,935,817	5,465,180
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,505,690	1,446,933
機械装置及び運搬具(純額)	1,616,911	1,600,259
土地	1,565,913	1,603,413
建設仮勘定	42,201	140,441
その他(純額)	114,780	125,398
有形固定資産合計	4,845,497	4,916,447
無形固定資産	15,261	13,742
投資その他の資産		
投資有価証券	296,774	230,061
その他	205,937	219,230
貸倒引当金	△50	△4,544
投資その他の資産合計	502,661	444,747
固定資産合計	5,363,421	5,374,936
資産合計	10,299,238	10,840,117

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	928,205	1,164,579
電子記録債務	2,732,800	2,580,497
短期借入金	1,148,000	1,150,000
未払法人税等	96,123	59,640
賞与引当金	139,544	73,282
その他	519,796	468,156
流動負債合計	5,564,469	5,496,155
固定負債		
長期借入金	788,500	1,041,000
退職給付に係る負債	7,494	8,499
その他	173,314	166,250
固定負債合計	969,309	1,215,750
負債合計	6,533,778	6,711,905
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,570,846	1,570,846
資本剰余金	799,969	810,958
利益剰余金	2,084,492	2,487,454
自己株式	△939,883	△1,010,922
株主資本合計	3,515,424	3,858,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,208	58,466
その他の包括利益累計額合計	68,208	58,466
非支配株主持分	181,826	211,408
純資産合計	3,765,459	4,128,211
負債純資産合計	10,299,238	10,840,117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	10,281,192	10,864,499
売上原価	8,420,292	8,743,539
売上総利益	1,860,900	2,120,960
販売費及び一般管理費	1,533,842	1,597,601
営業利益	327,058	523,358
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,708	4,636
不動産賃貸料	28,409	28,128
その他	7,089	6,587
営業外収益合計	40,207	39,353
営業外費用		
支払利息	4,911	4,319
手形売却損	1,666	1,600
休止固定資産減価償却費	2,582	—
その他	630	667
営業外費用合計	9,790	6,586
経常利益	357,474	556,125
特別利益		
固定資産売却益	130	224
投資有価証券売却益	—	22,306
特別利益合計	130	22,531
特別損失		
固定資産処分損	3,217	11,457
特別損失合計	3,217	11,457
税金等調整前四半期純利益	354,388	567,199
法人税、住民税及び事業税	70,062	102,833
法人税等調整額	10,348	△812
法人税等合計	80,411	102,021
四半期純利益	273,976	465,177
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,854	10,918
親会社株主に帰属する四半期純利益	269,122	454,259

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	273,976	465,177
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,554	△9,742
その他の包括利益合計	5,554	△9,742
四半期包括利益	279,531	455,435
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	274,677	444,517
非支配株主に係る四半期包括利益	4,854	10,918

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。